

# あなたの声を これからの まちづくりに！

|                |       |      |
|----------------|-------|------|
| まちが直面する課題      | ..... | 3～8  |
| 議会が直面する課題      | ..... | 9～11 |
| 議会の活動状況        | ..... | 12   |
| 政務活動費を活用した研修報告 | ..... | 13   |

栗山町議会

栗山町民（以下「町民」という。）から選挙で選ばれた議員により構成される栗山町議会（以下「議会」という。）は、同じく町民から選挙で選ばれた栗山町長（以下「町長」という。）とともに、栗山町の代表機関を構成する。この2つの代表機関は、ともに町民の信託に応える活動し、議会は多数による合議制の機関として、また町長は独任制の機関として、それぞれの異なる特性をいかして、町民の意思を町政に的確に反映させるために競い合い、協力し合いながら、栗山町としての最良の意思決定を導く共通の使命が課せられている。

議会が町民の代表機関として、地域における民主主義の発展と町民福祉の向上のために果たすべき役割は、将来にかけてますます大きくなる。特に地方分権の時代を迎えて、自治体の自主的な決定と責任の範囲が拡大した今日、議会は、その持てる権能を十分に駆使して、自治体事務の立案、決定、執行、評価における論点、争点を広く町民に明らかにする責務を有している。自由かつ達な討議をとおして、これら論点、争点を発見、公開することは討論の広場である議会の第一の使命である。

このような使命を達成するために本条例を制定する。われわれは、地方自治法（昭和22年法律第67号。以下「法律」という。）が定める概括的な規定の遵守とともに、積極的な情報の創造と公開、政策活動への多様な町民参加の推進、議員間の自由な討議の展開、町長等の行政機関との持続的な緊張の保持、議員の自己研さんと資質の向上、公正性と透明性の確保、議会活動を支える体制の整備等について、この条例に定める議会としての独自の議会運営のルールを遵守し、実践することにより、町民に信頼され、存在感のある、豊かな議会を築きたいと思う。

栗山町議会基本条例前文  
平成18年5月18日制定

# ・栗山赤十字病院の改築問題

まちが直面する課題①

## 【所管事務調査】（産業福祉常任委員会）

『地域医療の実態について』

（特に栗山赤十字病院の改築等の検討について調査）

- ① R元.7.18 所管課より栗山町の医療体制、北海道地域医療構想の概要説明、質疑
- ② R元.9.20 所管課より救急医療体制、栗山赤十字病院救急患者数等の説明、質疑
- ③ R元.12.20 所管課より地域医療構想の公立・公的医療機関等の再検証期限、栗山赤十字病院改築等検討委員会の進捗状況の説明、質疑

## 【現状】

- ・建物の老朽化(昭和55年建築、築38年)
- ・深刻な医師不足。医師確保が困難な状況

### ●町内診療科目状況

→町内7医療機関、15診療科目

### ●栗山赤十字病院稼働状況

→日赤136床：一般56床、障害者40床、療養40床

### ●医師数（人口10万対）H30.11現在

→医師：全道・栗山 … 215.06人・113.42人  
歯科医師：全道・栗山 … 78.10人・81.01人  
薬剤師：全道・栗山 … 102.62人・113.42人

# ● 栗山赤十字病院の改築問題

まちが直面する課題①

## 【町民アンケート結果】

対象者 …全戸配布5,867世帯

調査期間… R元.8.1～8.31

回収結果…634件（10.8%）

- 町内に入院可能な医療機関は必要か。
  - ① 絶対必要 …52.7%
  - ② どちらかといえば必要 …28.7%
- 栗山赤十字病院に望むこと。
  - ① 常勤医師の確保 …18.6%
  - ② 救急外来体制の維持継続 …13.8%
  - ③ 町外の大きな病院との連携 …11.3%

## ● 栗山赤十字病院への支援（行政）

- ① 支援を拡大する …48.7%
- ② 必要な支援をする …30.6%

## ● 支援拡大の内容（上位3つ）

- ① 医師の確保 …31.2%
- ② 診療科の充実 …19.9%
- ③ 救急医療 …19.1%

## ● 町内の医療体制として、今後必要な取組

- ① ある程度の医療を受けられる病院の施設整備…32.1%
- ② 救急患者の受入体制の安定的な維持 …18.1%
- ③ 病院と町外病院、病院と診療所間の連携強化…12.7%

# ・栗山赤十字病院の改築問題

まちが直面する課題①

## 広域設置

空知南の拠点病院として、由仁町、長沼町、南幌町及び栗山町の4町広域で、病院整備を図る

## 公立病院化

行政主導の病院経営を行うため、栗山町立病院として整備を図る

## 医療機関誘致

医療機関を誘致し、病院整備を図る

## 栗山赤十字病院 改築・改修

栗山赤十字病院を改築・改修し、病院整備を図る

### 【今後の栗山赤十字病院改築等検討委員会】

1月…検討結果報告書、要望書作成

2月…町長へ報告書、要望書の提出

※検討委員会からの報告書の提出を受け、町としての「病院整備方針」を策定

※公立・公的医療機関等の再検証期限…2020年9月頃

# ・北海道介護福祉学校の存続

まちが直面する課題②

## 【12月議会定例会】

『栗山町立北海道介護福祉学校設置条例の一部を改正する条例』… **総務教育常任委員会へ付託**

(現行の定員80名2学級の募集を令和3年度の入学者から定員40名1学級に縮減する。)

- ① R2.1.9 所管課より資料に基づき説明、質疑
- ② R2.1.16 関係機関から意見聴取
  - ①北海道保健福祉部地域福祉課福祉人材グループ
  - ②北海道老人福祉施設協会

## 【現状】

- ・入学者数 平成31年度20人

## 【取組内容】

- ・北海道介護福祉学校経営改善計画の策定

### <経営改善の取組案>

- 1、1学年1学級化(定員40人)による学校運営体制の構築 … **総務教育常任委員会へ付託**
- 2、地域包括ケアの一環としての学校づくり
- 3、授業料の改定
- 4、学生確保対策
- 5、その他 個別検討していく取り組み

# ・栗山高校の存続

まちが直面する課題③

## ●栗山高校の存続

### <現状>

- ・入学者数 平成31年度：33人

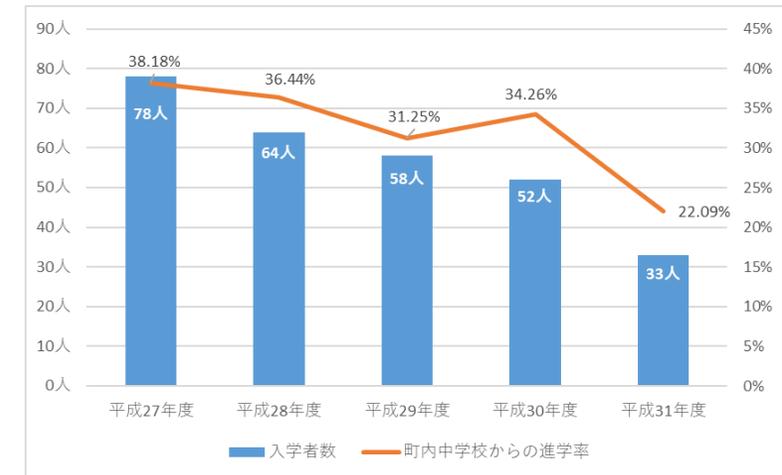
### <取組内容>

- ・道教委に「栗高2間口維持」要請  
→令和2年度の募集間口の2間口維持が決定

- ・北海道栗山高等学校支援検討委員会での支援策の検討

#### 【主な支援制度の内容】

1. 部活動の全道大会以上の参加費・交通費・宿泊費などの1/2を助成
2. 学習支援ソフトの導入・使用料の全額助成
3. 進学・公務員模擬試験受験料の1/2を助成（栗高で行う試験のみ）
4. 英語技能・漢字能力・ビジネス文書実務検定等などの試験取得受験料の1/2を助成
5. 「少年ジェット希望の翼」の経費を助成



# ・栗山町スキー場の廃止

まちが直面する課題⑤

## 【6月議会定例会】

『栗山町体育施設条例の一部を改正する条例』  
(栗山町スキー場の廃止) … 総務教育常任委員会へ付託

- ① R元.7.12・・・所管課より資料に基づき説明、質疑
- ② R元.8.7・・・栗山スキー連盟との意見交換会(6名)  
➡存廃について、本心は冗談じゃないという思いはあるが、利用人数や採算性を考え、廃止もやむを得ないという意見、長く続いてきたスキー大会や講習会の運営面についての補償をお願いしたい等。
- ③ R元.8.19・・・各小中学校PTA会長・副会長との意見交換会(6名)  
➡できればスキー場を残せたらいいとは思いますが、車で30分圏内にスキー場があるので、3億円以上のお金をかけて存続する必要はないのではという意見等。  
お子さんたちからは、特に不満は聞いていない。
- ④ R元.8.27 所管課との質疑
- ⑤ R元.9.4 自由討議、採決  
➡意見交換を踏まえ、常任委員会の結論を、賛成4名、反対1名で「可決すべき」と決定し、意見を付す。

## 【9月議会定例会】

議決結果・・・『原案可決』

賛成議員：8名、 反対議員：3名 でした。

## 【意見】

スキー授業等に関しては、子どもたちの安全確保はもとより、授業に伴う保護者負担に関する十分な配慮と、スキー連盟をはじめとする関係団体やスキーを愛好する町民の意見・要望を聴取し、当該団体等が今後も従来どおり若しくはそれに準ずる形で活動が継続でき、ウィンタースポーツに親しむことのできる環境づくりを求める。

## 【12月議会定例会】

スキー授業送迎バス借上料、リフト利用料、  
スキー指導員仮設休憩所設置、スキー教室送迎等に伴うバス借上料 合計 2,517千円  
一般会計補正予算・・・『原案可決』

# ・ 議員の報酬と定数、なり手問題

議会が直面する課題

【6月議会定例会】・・・特別委員会を設置

**(栗山町議会議員の報酬と定数に関する調査特別委員会)**

【特別委員会の開催状況】

① R元.9.11 栗山町議会議員の定数と報酬に関する調査特別委員会の運営について

② R元.12.18 参考人の招致

首都大学 東京都市環境学部 都市政策科学科

准教授 長野 基 氏

『町村議会議員の報酬と定数の現状となり手問題について』

③ R2.1.24 参考人の招致

山梨学院大学 法学部 政治行政学科

教授 江 藤 俊 昭 氏 (議会サポーター)

『町村議会議員の報酬と定数の現状となり手問題について』

※議会モニター（18名）を『議員の定数と報酬班』『議員のなり手問題班』『議会だよりリニューアル班』の3班に分け、議会モニターの方たちの意見も聞きながら進めていく。

# ・ 議員の報酬と定数、なり手問題

議会が直面する課題

## 【現状】

### ■ 議員報酬

| 区分  | 報酬月額     | 適用         | 期末手当                             |
|-----|----------|------------|----------------------------------|
| 議長  | 300,000円 | 平成11年 4月1日 | 年間 450/100<br>15%加算<br>(平成31年度～) |
| 副議長 | 239,000円 |            |                                  |
| 委員長 | 212,000円 |            |                                  |
| 議員  | 196,000円 |            |                                  |

### ■ 町長報酬等との比較

|            | 平成11年度   | 平成31年度   | 摘 要           |
|------------|----------|----------|---------------|
| 町 長        | 883,000円 | 883,000円 | H15.4～H31.4減額 |
| 大卒初任給 (一行) | 174,200円 | 182,200円 |               |
| 高卒初任給 (一行) | 141,700円 | 150,600円 |               |

# ・議員の報酬と定数、なり手問題

議会が直面する課題

## 【現状】

### ■議員定数の推移（議員のなり手問題）

|       | 平成31年   | 平成27年   | 平成23年   | 平成19年   | 平成15年   | 平成11年   | 平成7年    |
|-------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 議員定数  | 12人     | 12人     | 13人     | 13人     | 18人     | 20人     | 22人     |
| 立候補者数 | 12人     | 12人     | 15人     | 15人     | 21人     | 23人     | 22人     |
| 投票率   | 無投票     | 無投票     | 71.77%  | 76.98%  | 80.60%  | 83.49%  | 無投票     |
| 最高得票数 | —       | —       | 1,038票  | 928票    | 786票    | 838票    | —       |
| 最低得票数 | —       | —       | 409票    | 457票    | 323票    | 285票    | —       |
| 人口    | 11,762人 | 12,502人 | 13,326人 | 14,120人 | 14,799人 | 15,436人 | 15,604人 |

※昭和50年～平成7年まで、議員定数に改正はない。

# ・ 議会の活動状況（会議日数・出欠状況）

（令和元年5月～令和元年12月）

| 会議名   | 本会議 |     | 常任委員会 |      |      |                | 議会運営委員会 | 特別委員会 |      |                | その他          |       |      | 合計   |      |      |        |
|-------|-----|-----|-------|------|------|----------------|---------|-------|------|----------------|--------------|-------|------|------|------|------|--------|
|       | 定例会 | 臨時会 | 総務教育  | 産業福祉 | 広報広聴 | 広報広聴<br>(小委員会) |         | 予算審査  | 決算審査 | 議会議員の<br>報酬と定数 | 議会改革<br>推進会議 | 議会報告会 | 一般会議 | 会議日数 | 出席日数 | 欠席日数 | 出席率    |
| 開催日数  | 9   | 2   | 9     | 5    | 4    | 9              | 4       | —     | 3    | 2              | 4            | —     | 1    |      |      |      |        |
| 藤本 光行 | 9   | 2   | 9     | 5    | 4    | —              | 4       | —     | 3    | 2              | 4            | —     | 1    | 43   | 43   | 0    | 100.0% |
| 大西 勝博 | 9   | 2   | 9     | —    | 4    | —              | —       | —     | 3    | 2              | —            | —     | 1    | 30   | 30   | 0    | 100.0% |
| 友成 克司 | 7   | 2   | —     | 4    | 3    | —              | 4       | —     | 3    | 2              | —            | —     | 0    | 30   | 25   | 5    | 83.3%  |
| 佐藤 則男 | 9   | 2   | —     | 5    | 4    | 9              | —       | —     | 3    | 2              | —            | —     | 1    | 35   | 35   | 0    | 100.0% |
| 土井 道子 | 9   | 2   | 9     | —    | 4    | 9              | 4       | —     | 3    | 2              | —            | —     | 1    | 43   | 43   | 0    | 100.0% |
| 佐藤 功  | 9   | 2   | —     | 5    | 4    | 9              | —       | —     | 3    | 2              | 4            | —     | 1    | 39   | 39   | 0    | 100.0% |
| 千葉 清己 | 9   | 2   | —     | 5    | 4    | 8              | 4       | —     | 3    | 2              | 4            | —     | 1    | 43   | 42   | 1    | 97.7%  |
| 三田 源幸 | 7   | 2   | 9     | —    | 4    | —              | 4       | —     | 3    | 2              | 3            | —     | 1    | 38   | 35   | 3    | 92.1%  |
| 齊藤 義崇 | 9   | 2   | —     | 4    | 3    | 9              | 4       | —     | 3    | 2              | 4            | —     | 0    | 43   | 40   | 3    | 93.0%  |
| 置田 武司 | 9   | 2   | 9     | —    | 4    | —              | —       | —     | 2    | 2              | —            | —     | 1    | 29   | 29   | 0    | 100.0% |
| 鈴木 千逸 | 9   | 2   | 9     | —    | 4    | 9              | —       | —     | 3    | 2              | 4            | —     | 1    | 43   | 43   | 0    | 100.0% |
| 鵜川 和彦 | 9   | 2   | —     | —    | —    | —              | 4       | —     | —    | —              | 4            | —     | 1    | 20   | 20   | 0    | 100.0% |

# ・ 政務活動費を活用した研修報告

| 議員名  | 調査研究費及び研修費の内容（平成31年4月～令和2年1月）  |
|------|--|
| 藤本   | ①7/27 札幌市 議会技術研究会フォーラム2019 ②8/1～2 東京都 全国地方議会サミット<br>③1/27～28 東京都 第49回市町村議会議員研修会in東京  |
| 大西   | ①7/27 札幌市 議会技術研究会フォーラム2019 ②8/1～2 東京都 全国地方議会サミット<br>③1/27～28 東京都 第49回市町村議会議員研修会in東京  |
| 友成   | ①8/1～2 東京都 全国地方議会サミット ②11/4～6 東京都 2020年度の予算審議に向けた議論のポイントin東京<br>③1/27～28 東京都 第49回市町村議会議員研修会in東京  |
| 佐藤則男 | ①7/28～31 福岡市 公共施設マネジメント公会計改革 ②8/1～2 東京都 全国地方議会サミット<br>③11/4～6 東京都 2020年度の予算審議に向けた議論のポイントin東京   |
| 土井   | ①8/31～9/1 旭川市 第67回北海道女性議員協議会総会・研修会 ②11/4～6 東京都 2020年度の予算審議に向けた議論のポイントin東京 ③1/27～28 大津市 第3回市町村議会議員特別セミナー  |
| 佐藤功  | ①10/3～5 南牧村 第24回全国小さくても輝く自治体フォーラムin南牧村<br>②1/27～28 東京都 第49回市町村議会議員研修会in東京  |
| 千葉   | ①5/7～8 東京都 議会運営の理論と実務in東京 ②8/1～2 東京都 全国地方議会サミット<br>③8/6～7 京都市 財政のポイントin京都 ④10/23～24 東京都 議員のなり手不足解消方策と自治体でのIT・AIの活用を考ええるin東京 ⑤11/29 札幌市 外国人住民の増加と自治体の課題 |
| 三田   | ①1/27～28 東京都 第49回市町村議会議員研修会in東京  |
| 齊藤   | ①7/28～31 福岡市 公共施設マネジメント公会計改革   |
| 置田   | ①8/1～2 東京都 全国地方議会サミット ②10/3～5 南牧村 第24回全国小さくても輝く自治体フォーラムin南牧村<br>③1/27～28 東京都 第49回市町村議会議員研修会in東京  |
| 鈴木   | ①7/18～19 札幌市 議員力アップ基礎講座 ②7/27 札幌市 議会技術研究会フォーラム2019<br>③8/1～2 東京都 全国地方議会サミット ④8/21 札幌市 地方議員サマースクール<br>⑤10/12 札幌市 議会技術研究会新人議員講座 ⑥11/5 札幌市 議員力アップ基礎講座     |
| 鵜川   | ①7/18～19 札幌市 議員力アップ基礎講座 ②7/25 神戸市 決算議会前におさえておくポイントin三宮<br>③7/28～31 福岡市 公共施設マネジメント公会計改革   |